

殿様は笑ってはいけない！

## 布施神社のお田植祭



|        |  |
|--------|--|
| 指定区分   | 県指定重要無形民俗文化財   |
| 読みかた   | ふせじんじゃのおたうえさい  |
| 所在地    | 鏡野町富西谷   |
| 指定年月日  | 昭和37年4月24日   |
| 解説     | 毎年5月5日に布施神社の境内で行われる豊年祈願の行事である。境内を浄める獅子練りの後、「荒起こし」「しろかき」「くめじろ」「田植え」の神事が繰り広げられ、最後に殿様と福太郎が登場して滑稽な諸作を演じる。殿様と福太郎が様々な掛け合いが繰り広げられ、見物人は笑いに包まれるが、殿様は決して笑わない。殿様が笑うとその年は不作になるといわれる。 |
| アクセス方法 | 米子自動車道久世ICから車で約25分   |
| 公開状況   | 5月5日、布施神社境内  |
| 設備     |  |
| 備考     |  |

## きつずページ



|                   |   |
|-------------------|---|
| していくぶん<br>(指定区分)  | 県指定重要無形民俗文化財  |
| ぶんかざいめい<br>(文化財名) | 布施神社のお田植祭   |
| よみかた              | ふせじんじゃのおたうえさい   |
| しょざいち<br>(所在地)    | 鏡野町富西谷  |
| していしたひ<br>(指定した日) | 昭和37年4月24日  |
| せつめい              | 布施神社(ふせじんじゃ)で当番(とうばん)になった地区(ちく)の人たちで行われます。まず獅子舞(ししまい)から始まり、そのあと、昔ながらの農作業(のうさぎょう)をもとにした行事(ぎょうじ)が行われます。最後(さいご)に福太郎(ふくたろう)という人と、殿(との)さまが出てきます。福太郎はご飯(はん)を食べないお殿さまに何とかご飯を食べさせようとしします。そのすがたがとてもおかしくて、見物人(けんぶつにん)から大きな笑(わら)いが出ます。しかし、殿さまが笑うと、その年は不作(ふさく)になるといわれているため、殿さまはがまんしなければなりません。その後、殿さまは山の神さまとなって、農民(のうみん)に幸(しあわ)せを与えると信じられています。 |